

平成26年 網走市議会  
経済建設委員会会議録  
平成26年10月22日（水曜日）

○日時 平成26年10月22日 午前9時20分開会

○場所 委員会室

○議件

1. 秋季視察調査の行程変更について
2. 秋季視察調査の取りまとめについて
3. その他

○出席委員（6名）

委員長	佐々木 玲子
副委員長	小澤 陽平
委員	工藤 英治
	栗田 政男
	古都 宣裕
	山田 庫司郎

○欠席委員（0名）

○委員外議員（1名）

議長	小田部 善治
----	--------

○傍聴議員（6名）

	飯田 敏勝
	近藤 憲治
	高橋 政行
	立崎 聡一
	松浦 敏司
	山田 俊美

○事務局職員

事務局 長	佐藤 明
次 長	吉田 正史
総務議事係長	岩尾 弘敏
係	松山 俊

午前9時20分開会

○佐々木玲子委員長 ただいまより経済建設委員会を開催いたします。

委員会の議件と進行ですが、まず秋季視察調査の行程が変わりましたので、その確認をしまして、そして休憩を入れて調査に出まして、帰ってきましたから取りまとめして終了したいと思いますので、よ

ろしくお願いいたします。

本日ですけれども、行程変更につきましては、当初皆さんに御案内していたのは市場に行きましてセリを見学しながら説明を受けて、その後、でん粉工場と卯原内サンゴ草のほうに行こうと思っておりましてけれども、きのう、きょうと船が出てないそうです。それで、単純に最近の状況をとら思いますが、そんなに深く説明することが向こうとしても用意してないということでございましたので、今回はセリをなくしまして、でん粉工場とサンゴ草の状況調査に行きたいと思っておりますけれども、そのようなことで皆さん御確認いただけるでしょうか。

〔「よし」と呼ぶ者あり〕

よろしくお願いいたします。

ではここで一旦休憩をしまして、視察のほうに移動したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

午前9時21分休憩

午前11時53分再開

○佐々木玲子委員長 委員会を再開いたします。

これから取りまとめに入るわけですが、皆さんから2カ所の視察結果について、いろいろ御意見等がございましたら伺いたいと思います。

○栗田政男委員 まずは先にサンゴ草ですが順調に回復の兆しがあるということで、日常もいろいろ見ている中で何度も行っていますけれども、現況としてよい方向に向いているということで、早く100%再生が見られればなと思っております。

でん粉工場のほうですが、私も長らくあの周辺に住んでいるのですが、初めて中を見させていただきました。以前の旧式のでん粉工場というのは子どもころから非常によく見ていたのですが、大変最新鋭のすばらしい機械が入っていて、時代の流れというのをやはり感じた次第ですが、その中でいろいろ説明の中でその機械云々ではなくて、国内消費の10%程度の生産しかできてないということが非常に気になった部分です。

今後のTPPの状況も踏まえながら、このでん粉需要だけではなくて、地域の第一次産業を中心とした農業の振興について、いろいろ考えさせられることがありました。

特にJAオホーツクの部分のバレイショですら全処理ができてないという状況は、私も初めて認識しましたので、西部地区、その他は美幌のほうに持っていたり、いろいろな形でやっているのと、それ以上ふやせない状況、汚水処理の問題とか、そういうことも認識として持ったので、今後の農業、バレイショ等これから3品目という輪作体系を当市は取っているで、やはりバレイショの生産というのは欠かせないものかなと思います。

ただJA自体で施設をどんどんこれから整備というのは厳しいのかなと思いますので、やはり政治的な国からの支援というのが必要不可欠だなということを感じた次第です。

**○佐々木玲子委員長** そのほかにどうでしょうか。

**○工藤英治委員** でん粉工場等も何度か行かせてもらったのですが、再度認識を深めさせていただいた、その程度でございます。

**○古都宣裕委員** 今栗田委員からもあったのですけれども、電気料金等の話もありまして、今後、ことは大丈夫だけれども来年は2,000万円ほど上がって、電気料金だけでも約1億円というふうにおっしゃっていたのと、今後の事業の先としてあのような工場体系だと見通しとしては正直厳しいところがあるなというところを見たときに、地元産業としていかに守らなければいけないかなという部分もいろいろ考えなければいけないなというところで、改めて認識を持たたという部分がありました。

サンゴ草のほうですけれども、サンゴ草は順調に回復して6割まで戻っているということで、単純計算で見ると、あと数年である程度戻る兆しは見えるのかなという部分でした。

担当の方と話したときに、もともとあそこは人手でつくったところで、群生地として観光の一つとなっていることから、一定程度目を離さずに、回復したとしても、少し様子がおかしいなという部分が見えた場合は敏感にキャッチした上で、人手を入れなければいけない場合は、入れていきたいという話を聞いたので、観光資源を守るという意味では、今回のように一定程度死滅する前に早々に手を打っていくことが大切だという認識を持たせたのだというふうに確認させていただきました。

**○山田庫司郎委員** 重なる部分もあるかもしれませんが、私も初めて外から見て、ちらちらというのは何回もでん粉工場を見させていただいていますが、こういうふうに詳しく見学させていただいたのは初

めてで、二人の委員からも出ていましたけども、やはり網走の農業は、畑作三品、その中のバレイショも含めて非常に大事な作物です。

そういう意味ではでん粉化しているということの中で、非常に運営も含めて機械や工場も直すとなると大変なお金がかかるというようなお話もありましたから、どういう形で支援といいますかバックアップができるのかということは、網走市だけの自治体では難しい状況もあるのかもしれませんが、広域の関係機関とか北海道や国ということも含めて、何か対応していかなければならないのかなというふうに、再認識させていただいたと思います。

サンゴ草は二人の委員からもあったように、来年になれば単純に計算すると、来年は9割になるのかなという期待も含めて、10割ぐらいを希望したいと思いますが、再生協議会がこととして終わることによって、来年の状況を見ながら、またそれをどうするかということは所管の委員会でも議論になるかなとこのように思います。

**○小澤陽平副委員長** 内容につきましては、各委員からありましたので、秋季の視察調査について行くかどうかということから始まったこの調査でございますが、やはり一個人、一議員としてではなくて、委員会または議会として取り組みや各事業を行っている中で今後の課題など、共通認識を持たせたのかなと思います。

充実した取り組みだったという感想を持っていますので、今後もこのような形で続けていければと思っています。

**○小田部善治議長** 委員外議員ともども議長として視察に参加をさせていただきました。正副委員長、委員の皆さんにお礼を申し上げたいと、このように思います。

でん粉工場については、整理整頓、清掃されたということをまず第一に感じました。

網走はイモ、麦、ビート3作が主ですけれども、耕地面積がふえるわけではない。そのバランスの中で、他の工場と系統含めてその処理対応をさせていただいているということも、栗田委員に認識をさせていただきましたし、今後の網走の基幹になる、またなっている農業の振興とともに認識を深め、学ばせていただいたことは有意義だったなど、このように思います。

サンゴ草もしかりです。

お礼を申し上げて、報告にかえさせていただきます。

す。ありがとうございました。

**○佐々木玲子委員長** 今、議長からも感想をいただきましたけれども、きょうの視察は1件天候でセリ  
の関係がありませんでしたけれども、小澤副委員長  
からありましたように、秋季視察調査についてどう  
いう形でやるのか等々、話が出たところであります  
けれども、やはり毎年行ってきた調査に対して、こ  
れからも今期の経済建設委員会での秋季視察調査と  
いうのは、これで終わるわけですが、これか  
らの次期の委員会等について、どのように行うかと  
いうことも、これから引き継ぎ事項の中で、きちん  
と引き継いでいけるような形で、意義等々整理をし  
ておくのも必要なのかなと思いつながり聞いてお  
りました。

あとは特にでん粉工場につきまして、何人かの方  
から課題が何点か見えてきていたのかなというお話  
でしたので、経済建設委員会としてこれから何か皆  
さんで意見があるようでしたら、機会を持ちながら  
議論することも出てくるのかなというふうな、そう  
いうような今回の調査であったかなと思います。  
そういうような形で、きょうは取りまとめさせてい  
ただいて、これからの委員会活動に生かしていけれ  
ばというふうに、締めさせていただきたいと思いま  
す。

以上で、取りまとめについては、よろしいでしょ  
うか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

---

**○佐々木玲子委員長** それでは、そのほか委員から  
何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

以上で、経済建設委員会終了いたします。

午後0時02分閉会

---